

第 3 3 回 寒河江市民柔道大会
(寒 河 江 市 長 杯 争 奪)
(寒河江臥龍ライオンズクラブ杯争奪)

第 2 8 回 寒河江市少年少女柔道大会



日 時	平成24年3月4日(日)午前9時30分開会
会 場	寒河江市市民体育館 柔道場
主 催	寒河江市教育委員会 寒河江市体育協会
主 管	寒 河 江 市 柔 道 連 盟
後 援	山 形 新 聞 ・ 山 形 放 送 寒河江臥龍ライオンズクラブ 寒河江西村山地区柔道連盟

柔道ルネッサンス

- 1 あいさつは大きな声で元気よく「こんにちは」からはじめよう！
- 2 ポイ捨ては自分の心も捨ててるよ。ゴミはちゃんと捨てて帰ろうね。
- 3 友達との出会いは一生の宝物だよ。友達をいつまでも大切にしよう！
- 4 困っている人を見たら勇気を出して手を差し伸べよう！
- 5 VIVA! JUDO 世界中に広げよう！

柔道ルネッサンスとは

現在の柔道は国際化、競技化、スポーツ化が進み競技成績や勝敗が注目されていますが、21世紀を迎えた今こそ嘉納師範が提唱された柔道の原点に立ち返り、人間教育を重視した事業を進めようとする講道館・全柔連の合同プロジェクトです。

趣旨

21世紀を迎え、柔道の競技スポーツ化がより進行し、益々その国際的広がりを見せています。先のミュンヘンに於ける世界柔道選手権大会では、アフリカ大陸のチュニジアが、中近東のイランが、それぞれ初の金メダルを獲得しました。我が国発祥の柔道は、国際的スポーツとしてその地歩を固め、もはや、ある特定の国々のみが高い競技力を誇るという時代は過去のものとなりつつあります。柔道がこのように普及してきた理由は、競技としての魅力だけでなく、創始者嘉納治五郎師範の位置づけられた柔道修行の究極の目的である「己の完成」「世の補益」という教育面が、世界の人々に受け入れられたことに拠るものと思われます。師範は競技としての柔道を積極的に奨励する一方、人間の道としての理想を掲げ、修行を通してその理想の実現を図れ、と生涯を懸けて説かれました。講道館・全日本柔道連盟は、競技としての柔道の発展に努力を傾けることは勿論、ここに改めて師範の理想に思いを致し、ややもすると勝ち負けのみに拘泥しがちな昨今の柔道の在り方を憂慮し、師範の理想とした人間教育を目指して、合同プロジェクト「柔道ルネッサンス」を立ち上げます。その主目的は、組織的な人づくり・ボランティア活動の実施であり、本活動を通して、柔道のより総合的普及発展を図ろうとするものです。

大 会 次 第

- 1 開会の挨拶 寒河江市柔道連盟副会長 佐 藤 雅 寛
優勝杯返還
- 2 会 長 挨 拶 寒河江市柔道連盟会長 安 孫 子 正 芳
- 3 ご来賓挨拶 寒河江市長 佐 藤 洋 樹 様
ご来賓紹介
- 4 審判上の注意 審判長 遠 藤 重 男
- 5 選 手 宣 誓
- 6 柔道ルネッサンス唱和 陵西中学校柔道部主将 田代琴見選手
- 7 試 合
 - 1) 一般団体戦の部
 - 2) 小 学 生 の 部
 - 3) 中 学 生 の 部 (表彰は部毎に行います)
- 8 講 評 寒河江市柔道連盟副会長 佐 藤 敏
- 9 閉会の挨拶 寒河江市柔道連盟副会長 菊 地 吉 照

大 会 役 員

大会会長	寒河江市柔道連盟会長	安孫子正芳
大会副会長	寒河江市教育委員会教育長	荒木利見
	寒河江市体育協会会長	佐藤庄吉
	寒河江市柔道連盟副会長	菊地雅
	寒河江市柔道連盟副会長	佐藤洋
	寒河江市柔道連盟副会長	佐藤幸
顧問	寒河江市長	小野博
	山形県議会議員	小津孝
	山形県議会議員	佐藤秀
	寒河江警察署長	石井信
	山形新聞寒河江支社長	柏倉俊
	寒河江臥龍ライオンズクラブ会長	高梨憲
	寒河江西村山地区柔道連盟会長	高橋孔
	寒河江市柔道連盟顧問	森岡喜
	寒河江市柔道連盟顧問	森岡泰
	寒河江市柔道連盟顧問	森岡俊
参与	朝日町柔道連盟会長	森岡勝
	河北町柔道連盟会長	高梨地
	大江町柔道連盟会長	菊地
競技委員長	寒河江市柔道連盟理事長	阿部俊司
競技副委員長	寒河江市柔道連盟副理事長	奥山勝弘
競技委員	森岡喜輝 軽部秀和	板花彩
総務委員長	寒河江市柔道連盟事務局長	渡辺政弘
総務副委員長	寒河江市柔道連盟事務局次長	縄野祐喜
総務委員	佐藤功一 住吉久雄	角田巧
	佐藤功二 國井華代	高橋
	小川知美 黒田	
	陵武会柔道スポーツ少年団保護者会	
審判長	軽部利信 章行彦二 明啓博	遠藤山部 重治俊儀 新政祐
審判	舩谷中田 田田	奥阿鈴武 渡橋板
審	大田黒和 竹	藤山部木田 辺間花
救護係	長ケ部 藤孔重 司男	佐藤 敏一
	遠藤	淳
		朗啓
		治
		山田
		奥和
		津山保藤 藤井井
		沖奥神佐工 宇國
		泰勝一 寛
		治弘伸仁 勝道巧

第33回 寒河江市長杯争奪市民柔道大会
第28回 寒河江市少年少女柔道大会 開催要項

- 1、主 催 寒河江市教育委員会 寒河江市体育協会
- 2、主 管 寒河江市柔道連盟
- 3、後 援 寒河江西村山地区柔道連盟
寒河江臥龍ライオンズクラブ
山形新聞・山形放送
- 4、日 時 平成24年3月4日（日） 午前9時審判監督会議
午前9時30分開会式
- 5、会 場 寒河江市市民体育館 柔道場
- 6、編成資格 ◎一般団体 監督1名、選手7名（補欠2名含む）
（選手は寒河江市民、市内の企業又は団体に所属する者）
◎中学1年男子団体 監督1名、選手7名（うち補欠2名）
◎中学生男女勝ち抜き戦 監督1名、選手人数制限無
（寒河江西村山管内の中学2年生及び団体戦に出場しない者）
◎少年少女柔道大会 監督1名、選手人数制限有
（小学生以下で寒河江市内の柔道スポーツ少年団に所属する者、又は
寒河江市柔道連盟から招待された者、出場選手人数は事前に事務局
へ連絡してください）
- 7、競技規則 国際柔道連盟試合審判規定(少年規定申し合わせ事項)による
- 8、競技方法
 - （1）団体戦(一般及び中学1年男)はリーグ戦又は、トーナメント戦を実施する。中学生は中体連ルールで行う。中学生男女勝ち抜き戦は連続3人抜きまでとする。
 - （2）団体試合は1本勝数の多い順序で順位を決める。同率の場合は代表決定戦を実施する
 - （3）試合時間は3分(小学生は2分の紅白戦)とし延長戦は実施しない
- 9、参加申込方法 平成24年2月25日必着で、下記に申し込む
寒河江市柔道連盟 事務局長 渡辺政弘(携帯 090-2021-9667)
〒991-0021 寒河江市中央2-9-28 TEL 86-5520 FAX 86-5521
- 10、そ の 他 大会当日午前9時より監督会議を行います
スポーツ傷害保険は、大会事務局で加入します

第33回 寒河江市民柔道大会 一般団体戦の部(寒河江市長杯争奪)

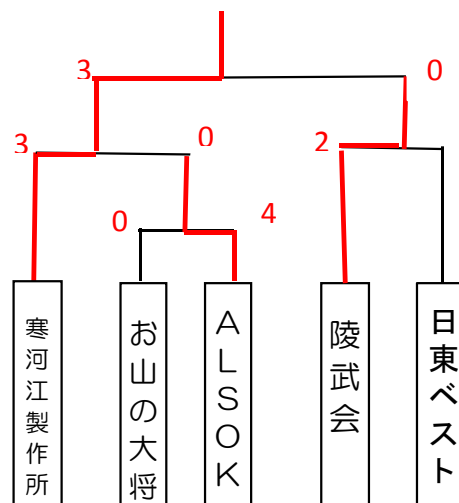
日東ベスト(株) 柔道部 監督 宮崎慎一				
選 手	氏 名	身長	体重	備考
大 将	鈴木 良則	160	63	優秀選手
副 将	神保 俊広	177	85	
中 堅	伊藤 亮人	178	85	
次 鋒	芳賀 友一	168	70	
先 鋒	太田 恭兵	170	75	
補 欠				
補 欠				

陵武会チーム 監督 武田 新一				
選 手	氏 名	身長	体重	備考
大 将	武田 新一	170	65	優秀選手
副 将	仁藤 貴広	176	110	
中 堅	竹田 和博	165	80	
次 鋒	西尾 佑貴	163	71	
先 鋒	大泉 渉	175	80	
補 欠				
補 欠				

寒河江製作所 監督 阿部俊司				
選 手	氏 名	身長	体重	備考
大 将	武田 有為	175	110	
副 将	鈴木 拓也	178	80	優秀選手
中 堅	国井 巧	167	68	
次 鋒	瀬尾 敬	178	125	
先 鋒	渋谷 剛史	175	81	
補 欠				
補 欠				

ALSOK山形(株)寒河江営業所 監督 三浦 健				
選 手	氏 名	身長	体重	備考
大 将	伊藤 一幸	163	75	優秀選手
副 将	鈴木 健太	176	83	
中 堅	浅沼 淑貴	167	65	
次 鋒	高橋 拓也	177	110	
先 鋒	和田 成貴	172	73	
補 欠	村形 広二	183	125	
補 欠	三浦 健	177	67	

そば工房 お山の大将 監督 鈴木儀明				
選 手	氏 名	身長	体重	備考
大 将	渡邊 淳	173	80	
副 将	渡邊 宏二	174	85	優秀選手
中 堅	沖津 竜太	167	70	
次 鋒	永山 純一	170	65	
先 鋒	富樫 大基	177	72	
補 欠				
補 欠				



第28回 寒河江市少年少女柔道大会

番号	所属スポ少名	学年	性別	紅	勝 敗	白	学年	性別	所属スポ少名
1	陵武会スポーツ少年団	年中	女	田代香穂里	— ○	佐竹 萌	年長	女	朝日町柔道スポーツ少年団
2	河北柔道スポーツ少年団	年長	男	久保田陽勇	○ —	富樫 航平	年長	男	陵武会スポーツ少年団
3	陵武会スポーツ少年団	年長	男	辻 海星	○ —	後藤 光咲	1	男	河北柔道スポーツ少年団
4	河北柔道スポーツ少年団	1	男	後藤 凌駕	— ○	伊藤 光輝	1	男	大江スポーツ少年団
5	大江スポーツ少年団	1	男	安藤 心	○ —	今田 侑吾	1	男	河北柔道スポーツ少年団
6	河北柔道スポーツ少年団	1	男	今田 侑吾	— ○	細谷 一翔	1	男	中山スポーツ少年団
7	豊里柔道クラブ	1	男	佐々木徳太	○ —	鈴木 里那	1	女	中山スポーツ少年団
8	大江スポーツ少年団	1	女	最上 咲希	— ○	阿部 奨悟	2	男	朝日町柔道スポーツ少年団
9	中山スポーツ少年団	2	女	茅田 汐夏	○ —	岸 愛純	1	女	陵武会スポーツ少年団
10	陵武会スポーツ少年団	2	男	佐藤 孔音	○ —	多田 侑生	2	男	河北柔道スポーツ少年団
11	陵武会スポーツ少年団	2	男	菅原 星流	— ○	最上 魁	3	男	中山スポーツ少年団
12	河北柔道スポーツ少年団	3	男	阿部 柚稀	×	鈴木 祥平	3	男	中山スポーツ少年団
13	大江スポーツ少年団	3	男	後藤 優介	○ —	渡辺 佳奈	3	女	陵武会スポーツ少年団
14	大江スポーツ少年団	3	男	伊藤 柊二	○ —	辻 愛海	3	女	陵武会スポーツ少年団
15	大江スポーツ少年団	3	男	最上 航	— ○	茅田 修登	3	男	中山スポーツ少年団
16	大江スポーツ少年団	3	女	柏倉 玉苗	○ —	高橋 惟庸	3	男	中山スポーツ少年団
17	陵武会スポーツ少年団	3	男	宇井 大翔	×	橋本 賢弥	3	男	中山スポーツ少年団
18	中山スポーツ少年団	3	女	高橋 陽香	○ —	富樫 美涼	3	女	陵武会スポーツ少年団
19	陵武会スポーツ少年団	4	男	田代 絃太	— ○	細谷 萌恵	3	女	中山スポーツ少年団
20	陵武会スポーツ少年団	4	男	今野 琉音	×	久保田茉優	4	女	河北柔道スポーツ少年団
21	陵武会スポーツ少年団	4	男	小林 颯河	○ —	阿部 悠生	4	男	豊里柔道クラブ
22	陵武会スポーツ少年団	4	男	船田 剛史	×	村山 悦史	4	男	朝日町柔道スポーツ少年団
23	朝日町柔道スポーツ少年団	4	女	朽木 叶	×	井上 昂斗	4	男	河北柔道スポーツ少年団
24	河北柔道スポーツ少年団	5	男	庄司 一弥	×	佐藤和夏子	4	女	朝日町柔道スポーツ少年団
25	河北柔道スポーツ少年団	4	男	阿部 翔惟	×	森谷 樹里	4	女	中山スポーツ少年団
26	河北柔道スポーツ少年団	5	男	遠藤 健介	×	佐竹 翔太	5	男	大江スポーツ少年団
27	河北柔道スポーツ少年団	5	女	奥山 美知	— ○	山内 怜	5	男	志津川柔道クラブ
28	志津川柔道クラブ	6	男	小野寺礼嗣	○ —	最上 豪	5	男	中山スポーツ少年団
29	河北柔道スポーツ少年団	5	女	堀米 涼華	○ —	川崎 拓哉	5	男	大江スポーツ少年団
30	大江スポーツ少年団	5	男	伊藤 武蔵	○ —	柏谷 乃南	5	女	河北柔道スポーツ少年団
31	河北柔道スポーツ少年団	6	女	後藤 成望	×	高橋 隼斗	5	男	豊里柔道クラブ
32	大江スポーツ少年団	5	男	伊藤 滉太	×	村山 朝師	6	男	朝日町柔道スポーツ少年団
33	豊里柔道クラブ	6	男	服部 優太	— ○	橋間 俊宣	6	男	中山スポーツ少年団
34	河北柔道スポーツ少年団	6	男	多田 一瑛	○ —	橋本 悠磨	6	男	中山スポーツ少年団
35	朝日町柔道スポーツ少年団	6	男	阿部 大悟	○ —	高橋 稜平	6	男	中山スポーツ少年団
36	朝日町柔道スポーツ少年団	6	男	朽木 大輔	○ —	毛利 健人	6	男	中山スポーツ少年団
37	河北柔道スポーツ少年団	6	女	後藤 成望	— ○	佐竹 風香	6	女	中山スポーツ少年団
38	朝日町柔道スポーツ少年団	6	女	佐藤 綾子	— ○	鈴木 琴那	6	女	中山スポーツ少年団
39	陵武会スポーツ少年団	6	男	木村 天	○ —	鈴木 新菜	6	女	朝日町柔道スポーツ少年団
40	陵武会スポーツ少年団	6	男	鈴木 惇平	— ○	伊藤 司	6	男	豊里柔道クラブ
41	陵武会スポーツ少年団	6	女	仁藤 望	○ —	松田 宏輝	6	男	大江スポーツ少年団
42	陵武会スポーツ少年団	6	女	仁藤 望	○ —	阿部 那惟	5	男	河北柔道スポーツ少年団

第33回 寒河江市民柔道大会

中学1年生男子団体戦の部

陵南中学校				
監督		真木敬哲		
選手	氏名	身長	体重	備考
大 将	村山 太一	155	60	
副 将	日塔 陸	162	54	
中 堅	松本 雄治	163	54	優秀選手
次 鋒	原田 太一	155	49	
先 鋒	橋間 武尊	152	45	
補 欠	井上 開斗	155	52	
補 欠				

河北中学校				
監督		中野 昭		
選手	氏名	身長	体重	備考
大 将	佐藤 陸斗	170	73	
副 将	安孫子悠真	170	66	優秀選手
中 堅	田久保 大	170	55	
次 鋒				
先 鋒				
補 欠				
補 欠				

大江中学校				
監督		奥津秀昭		
選手	氏名	身長	体重	備考
大 将	川崎 亮太	166	75	
副 将	松田 卓	165	58	
中 堅	公平 理登	161	50	優秀選手
次 鋒	竹田 光希	158	48	
先 鋒	黒川 弘斗	160	46	
補 欠				
補 欠				

陵東中学校				
監督		中村秀春		
選手	氏名	身長	体重	備考
大 将	國井圭一朗	165	115	
副 将	鏡 笙馬	154	47	
中 堅	柏倉 魁和	152	41	
次 鋒				
先 鋒				
補 欠				
補 欠				

豊里柔道クラブ				
監督		芳賀 芳浩		
選手	氏名	身長	体重	備考
大 将	秋山 大輝	155	57	優秀選手
副 将	高橋 壮真	145	43	
中 堅	佐竹 優真	146	42	朝日
次 鋒	軽部 莉喜	150	40	陵南
先 鋒	田村 暢基	134	34	
補 欠				
補 欠				

試合順序

- 1 陵南中学校 3—2 河北中学校
- ~~2 陵東中学校 豊里柔道クラブ~~
- 3 河北中学校 2—3 大江中学校
- 4 陵南中学校 3—2 豊里柔道クラブ
- ~~5 大江中学校 陵東中学校~~
- 6 河北中学校 2—3 豊里柔道クラブ
- ~~7 陵南中学校 陵東中学校~~
- 8 大江中学校 5—0 豊里柔道クラブ
- ~~9 河北中学校 陵東中学校~~
- 10 陵南中学校 3—1 大江中学校

第33回 寒河江市民柔道大会 中学1年生女子団体戦の部

陵南中学校A				
監督		真木敬哲		
選手	氏名	身長	体重	備考
大 将	日下部彩香	155	80	
中 堅	大江 真由	162	50	優秀選手
先 鋒	松木 彩乃	148	42	
補 欠				

陵南中学校B				
監督		真木敬哲		
選手	氏名	身長	体重	備考
大 将	鈴木 星	156	49	
中 堅	守 あゆか	154	46	
先 鋒				
補 欠				

豊里柔道クラブ				
監督		奥津秀昭		
選手	氏名	身長	体重	備考
大 将	阿部 周	148	48	
中 堅	八木 美保	155	43	優秀選手
先 鋒				
補 欠				

試合順序

- | | | | |
|---|-----|-------|-----|
| 1 | 陵南A | 2 — 0 | 豊里 |
| 2 | 陵南A | 3 — 0 | 陵南B |
| 3 | 豊里 | 1 — 0 | 陵南B |

中学1年生男子団体戦リーグ表

	陵南	河北	大江	陵東	豊里	勝	負	分	順位
陵南		③	③		③	3	0		1
河北	2		2		2	0	3		4
大江	1	③			⑤	2	1		2
陵東									
豊里	2	③	0			1	2		3

中学1年生女子団体戦リーグ表

	陵南A	陵南B	豊里	勝	負	分	順位
陵南A		③	②	2	0		1
陵南B	0		0	0	2		3
豊里	0	①		1	1		2

第33回 寒河江市民柔道大会

中学生個人勝ち抜き戦

《男子》

1	佐竹優真	朝日1	—
2	堀大介	大江2	○
3	小畑唯人	陵南2	○
4	武田健汰	陵東2	○
5	渡辺駿介	大江2	○
6	小野寺観太	志津川2	○
7	渡部亮太	河北2	○
8	佐藤颯人	朝日2	○
9	松田光平	大江2	○
10	藤川純弥	陵東2	○
11	青山知央	陵南2	○
12	鈴木竜雅	大江2	○
13	芳賀燦人	豊里2	○
14	児玉和輝	河北2	○
15	鈴木瑞樹	陵東2	○
16	松田稜大	大江2	○
17	鈴木諒真	朝日2	○
18	木内 司	陵東2	×
19	渡邊 壮	志津川2	○
20	鈴木大晴	大江2	○
21	大沼翔太	陵南2	○
22	海野静哉	朝日2	○
23	伊藤大和	陵東2	○
24	清野一哉	大江2	○
25	後藤拓夢	河北2	○
26	椎名晴矢	陵南2	○

《女子》

1	朽木海晴	朝日1	—
2	鈴木夏美	陵南2	○
3	柏倉加南慧	大江1	○
4	武田桃子	陵南2	○
5	相澤 雅	豊里2	○
6	鈴木 雅	陵南2	—
7	伊藤世那	大江2	○
8	齋藤佳那	陵南2	×
9	伊藤安美	豊里2	○
10	佐藤澄霞	陵南2	○
11	田代琴見	陵西2	×

3人抜き優秀選手

堀 大介

松田光平

芳賀燦人

大沼翔太

椎名晴矢

2人抜き優秀選手

武田桃子

敢闘賞

小野寺観太 鈴木夏美

佐藤颯人 伊藤世那

鈴木諒真 佐藤澄霞

渡邊 壮

後藤拓夢